



# 志岐高便り

第163号

発行責任者  
平山 啓一



携帯  
サイトへ

長崎県立志岐高等学校

[TEL]0920-47-0081

長崎県志岐市郷ノ浦町片原触88

[HP] <http://www2.news.ed.jp/section/iki-h/>

巻頭言



## 「意識が変われば行動が変わる」

教頭 野村雄大



「令和」の時代が始まりひと月が経ちました。

4月30日が終わり、5月1日が始まる。一日の区切りが変わるだけなのに「平成」から「令和」に元号が変わることで、何か気持ちの持ちようも変わったような気がします。文明社会に生きる私たちは暦の原理で生活しており、誕生日や入学式、お盆やお正月といったメモリアルデーを意識して生活しています。令和の代に期待する気持ちも、文明的な意識だといえます。しかし、令和になったから生活が一挙に良くなる、ということはありません。令和になったことを機に生活を良くしていこう!、という意識の問題なのですね。皆さんのこの一ヶ月、いかがでしたか?

さて、次のような教えがあります。

意識が変われば行動が変わる。  
行動が変われば習慣が変わる。  
習慣が変われば人格が変わる。  
人格が変われば運命が変わる。  
運命が変われば人生が変わる。



意識を変えるって、案外難しいものです。難しいからこそ、意識を変えることで、最終的には人生が変わってくる、という古くからの教えになります。

今年度から、朝の時間に「教養」と「English」の取組が始まりました。「教養」は毎朝様々な文章や記事を読むことで、世間や最新情報を知る、自分事として主体的に考え表現してみる、といった取組。「English」は毎朝英文を読み、聴き、声に出すことで、体で英語を吸収していこうとする取組。この二つを毎朝実践することで、一年後どれ程の力が自分に身に付くか、意識してみてください。「読もう、聴こう、書こう、話そう」、そう自分が意識して取り組むことで、主体的な行動にまず変わっていくはずです。その行動を、毎朝の習慣にしてください。そしていつの日かこの取組が、君たち一人一人の人生を変える血となり肉となることを期待しています。

## 第 3 学 年 よ り

先日のPTA総会では、多くの保護者の皆様にご参加をいただき、誠にありがとうございました。

さて、中間考査が終わり、高総体まで残りわずかとなりました。生徒にとっては2年間、仲間とともに汗を流し、懸命に打ち込んだ部活動の集大成です。想いが強いからこそ高総体は特別で、今まで感じたことのないほどの緊張と不安に押しつぶされそうになります。しかし、考えを変えると、今まで取り組んできたことは、この日のためなのです。すべてを出し切って最高の結果を出すことができるよう、学年団も応援しています。

そして、この経験を糧に、それぞれがひと回り大きな人間になって、本格的な受験シーズンを迎えてほしいと思っています。保護者の皆様におかれましても、ご家庭での激励をよろしくお願いいたします。

## 第 2 学 年 よ り

先日行われましたPTA総会では、学年全体の7割もの保護者の皆様にご出席いただき、ありがとうございました。

さて、生徒たちは中間考査を終え、高総体に向けて懸命に練習に取り組んでいるところです。吉岐高校の代表として胸を張って全力でプレーしてきてください。また、応援の生徒も選手が100%の力を発揮できるよう、しっかりとフォローしてきてください。

学習面においては、6月15日(土)に県下一斉実力テスト、6月末には期末考査、7月初旬には進研総合学力テストと学力テストが続きます。お子様が先を見据えて、主体的に学習に向かうよう声掛けをお願いします。最後に、6月～8月は大学や専門学校のオープンキャンパスが開催される時期です。各学校の特色や施設、実際に

学習している学生等を知ることができる大変よい機会ですので、お子様の参加をぜひご検討ください。

## 第 1 学 年 よ り

先日行われたPTA総会・学級懇談会では、多くの保護者の方々に足をお運びいただき感謝申し上げます。そこで保護者の方々から高校生活全般について次のようなご質問がありました。

- ①「授業の質問に踏み出せない」
- ②「GTECなどの外部試験について知りたい」
- ③「具体的な学習の仕方がわからない」
- ④「整理整頓が苦手」
- ⑤「進学について、子供への声掛けの仕方がわからない」

このことについて、第1学年団として生徒への個別の指導を丁寧に行うとともに、全体にも共通することであると捉え指導やサポートに取り組んでまいります。

さて、高校総体へ向けて学校としても一層盛り上がりを見せる時期です。1年生では選手として活躍する生徒もいますが、応援に回る生徒の方が多くいます。高総体に向けて本気で取り組む先輩方の姿を目に焼き付けるとともに1年生としてできることを最大限に取り組んでくれることを期待しています。



↑PTA総会の様子  
多数のご参加ありがとうございました。

## 壱岐高Topics!

### 「論理コミュニケーション」

5月10日(金)慶応義塾大学SFC研究所の井上孝志先生をお招きして、論理コミュニケーションについてのガイダンスを行っていただきました。2年生では論理コミュニケーションの基本を、3年生では論理コミュニケーションを使った志望理由書の書き方を教えていただきました。本校では昨年から、様々な場面で論理コミュニケーションを使った考え方を取り入れています。今回のガイダンスを通じて、論理的な考え方をしっかりと身につけましょう。



### 「生徒総会」

5月23日(木)生徒総会が行われました。壱岐高校生徒会は総務委員が中心となって、生徒全員が、より充実した学校生活を送れるよう一生懸命に活動しています。今後の壱岐高校のますますの発展にご期待ください!



## 6月行事予定 ①1年 ②2年 ③3年

1	土	授業日・県高総体 高総体特別時間割 (45分午前中日課)
2	日	授業日・県高総体 高総体特別時間割 (45分午前中日課)
3	月	県高総体 月①~④授業 地域清掃活動(午後)
4	火	県高総体 平常授業
5	水	【代休6/2日】(県高総体)
6	木	(県高総体) 放課後補習開始③ 高総体報告会 放送部推戴式
7	金	(県高総体)
8	土	★①② 進研マ-ク(5教科)③ 第2回公務員模試(実教)就職模試③
9	日	進研マ-ク(5教科)③
10	月	生徒会役員選挙立候補者締切 体育部主将会 内科検診①
11	火	生徒会役員選挙立候補者公示
12	水	就職希望者保護者集会③ 内科検診①
13	木	生徒会選挙立会演説会・投票 学校生活に関するアンケート
14	金	栄美通信 進学相談会 耳鼻科検診
15	土	県一斉,GTEC③② 第2回就職模試, 公務員マ-ク,第1回高看模試③ 文理選択説明会①(生徒・保護者)
16	日	県一斉③(英語のみ)
17	月	生徒会役員当選者公示 上海語学研修事前説明会 考査時間割発表
18	火	
19	水	
20	木	生徒会役員任命式 LHR(文化祭企画検討①②)
21	金	
22	土	学校開放(半日)
23	日	中国語検定②③
24	月	期末考査①②③
25	火	期末考査①②③
26	水	期末考査①②③
27	木	期末考査①②③ 野球部推戴式 総務委員会新旧引継ぎ・研修会
28	金	文化祭企画書1次締切
29	土	★①②③ 高大連携(長大)②③ 公務員講習・1/4-事前指導③
30	日	第1回英検2次



# 各分掌から

## 生徒支援部より

去る4月26日、「青い海と緑の広場」で、本校と虹の原特別支援学校吉岐分校高等部の歓迎遠足を実施しました。以下、現地での歓迎行事を企画・運営した生徒会総務委員の3年3組山本愛海さんの感想を掲載します。

「今年の歓迎遠足は、春休み前から話し合いを始め、昨年の反省点を改善したレクリエーションを考えました。当日は天候が不安定だったため、現地でレクリエーションのみを行う形になり、少し残念でしたが、多くの生徒の皆さんの笑顔を見ることができてよかったです。この遠足の企画運営を通して、忙しく大変な時もありましたが、原稿を作ったり、全体をまとめたりすることができ、少しですが、自分の自信になりました。しかし、反省点も多く見られたので、記録を残し、後輩たちが来年の歓迎遠足をより良いものにしてほしいです。」

## 進路支援部より

6月は行事が目尻押しで、高総体の後は進研、県下一斉実力と模試が続き、14日に栄美通信進学相談会、29日には大学の出前講義が実施されます。3年生だけでなく2年生も本格的に志望校について考える時期がやっ

てきました。各大学、短大でもオープンキャンパスが開催されます。積極的に参加して、進学先での学びや取得できる資格などについての情報収集をお願いします。進路先を比較検討することでお子様の進路意識も明確になり、学習意欲にもつながることと思います。また、興味のある分野に関する読書やTV番組視聴は志望理由の深まりや小論文対策に役立ちます。さらに、保護者の方が仕事や社会についてお話をされると、職業観の育成や社会に対する視野の広がりにつながります。ぜひご家庭でもお子様と進路についてたくさんお話し合いくださるようお願いいたします。7月には三者面談もごさいますので、よろしくお願ひいたします。



↑ 歓迎遠足の様子

## ケイラ先生コラム 『Kayla's Double Double Time』

Kosotai is just around the corner (coming soon.) Thankfully, the weather is good for training. Many high school students look forward to the chance to prove themselves against the other high school sports teams across Nagasaki. To me, it is like watching the high school version of the Olympics. I get excited cheering for my students as they compete. We all know how hard our students train each day. They are dedicated and diligent in both their studies and their teams. So, let's cheer them on together as they prepare for the first Reiwa Nagasaki Prefectural Sports Tournament!

In Canada, high school sports teams compete with each other often throughout the year, but there is no such province wide competition held such as Kosotai where I am from. I think there are many benefits to having an event like Kosotai, as it builds a sense of comradery and school spirit. I wish students in my country were as devoted to their sports and their schools as students are in Japan.

